

DMARC・DKIM設定支援のご提案書

2023年12月1日
株式会社システナ
DXデザイン本部

メール業界の動向

なりすましメール被害のリスク軽減に対する対策として、国内、海外の主要ISP、業界団体はDMARCの推進を強めており、送信ドメイン認証の対応を呼びかけています。

2023年 7月 19日以降、DMARCポリシーを遵守するようになりました。

公式ページ：[Announcing New DMARC Policy Handling Defaults for Enhanced Email Security](#)

2024年 2月以降、Gmail アカウントに1日あたり5,000件以上のメールを送信する送信者に対し、1. 送信メールを認証すること、2. 未承諾のメールまたは迷惑メールを送信しないようにすること、3. 受信者がメールの配信登録を容易に解除できるようにすること、の3つが義務付けられます。(※5000件以下でもDMARCの設定を推奨)

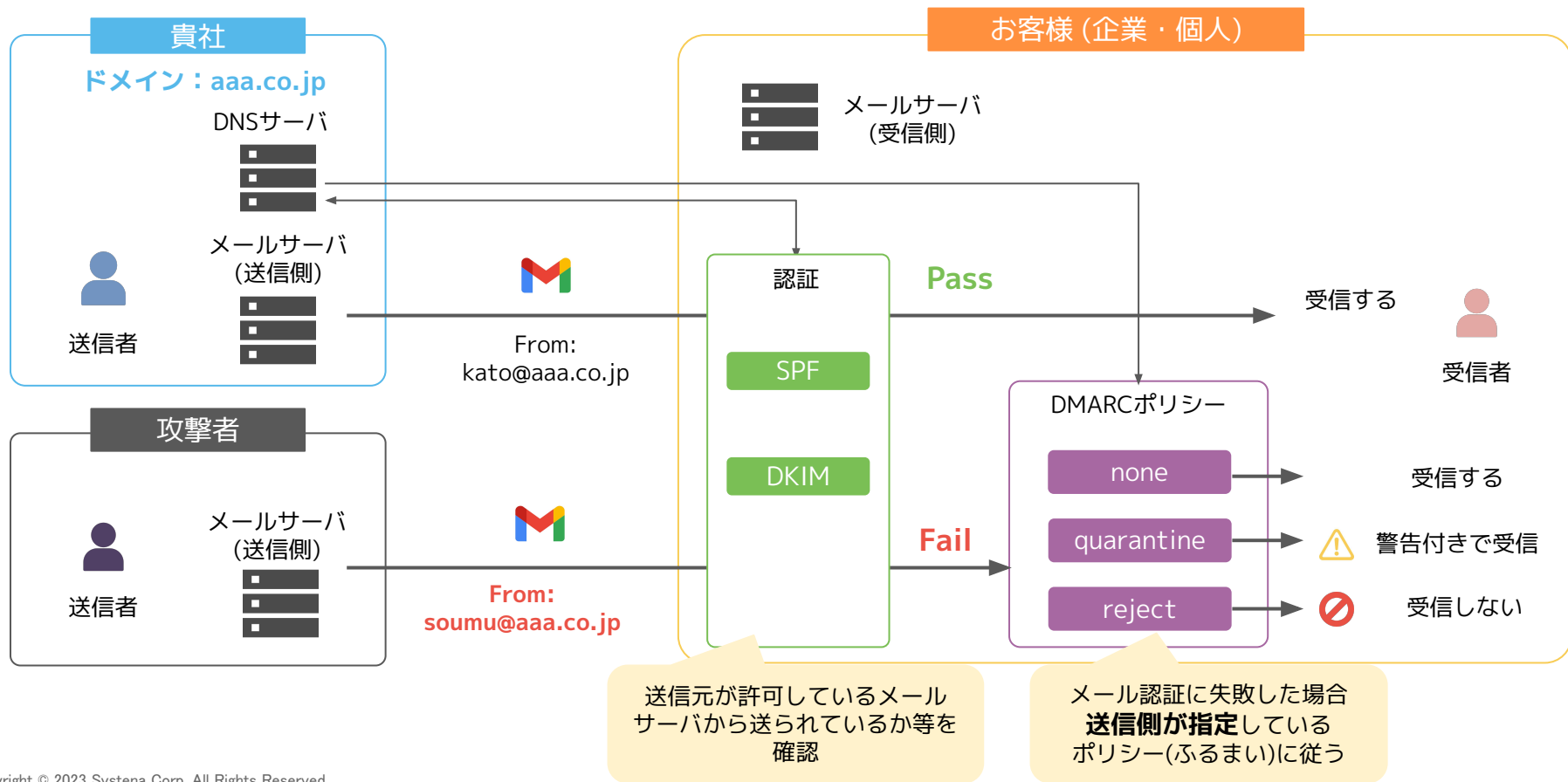
公式ページ：[メール送信者ガイドライン](#)



重要

送信ドメイン認証に必要なSPF・DKIM・DMARCの設定が正しくされていないと**2024年 2月以降**取引先、コンシューマーへのメールが届かなくなる可能性が高まります。

メールの仕組み



用語説明

会社メールのなりすましを防止するために会社ドメイン(メールで使用しているドメインすべて)に使用しているメールサーバー情報、メールサーバーの証明書等を記載することで、送信元メールアドレスの詐称やメール内容の改ざんを検知することが可能になります。下記は対象のDNSレコード情報の概要となります。

SPF (Sender Policy Framework) :

メールを送信することが承認されているサーバーとドメインを指定することで、指定外の送信元からのなりすましメールを検知する仕組みです。

DKIM (DomainKeys Identified Mail) :

すべての送信メールにデジタル署名を追加することで、受信サーバーはメールが実際に組織から送信されたものであることを確認できます。

DMARC (Domain-based Message Authentication, Reporting, and Conformance) :

組織からの送信メールが SPF または DKIM の検証に合格しなかった場合に、そうしたメールの処理方法を受信サーバーに指示する仕組みです。

指示パターンとして検証に合格しなかった場合、該当メールを受信サーバーが「**通す(受信する) (none)**」・「**隔離(迷惑メール扱い) (quarantine)**」・「**拒否(受信しない) (reject)**」を指定することができます。

よくあるご相談

Microsoft社、Google社の呼びかけが強まっており、DMARC設定に対するご相談が急増しております。

- 1位 **DMARCの設定方法がわからない、ちゃんと設定されたかの確認方法がわからない**
- 2位 **DKIMの設定方法がわからない、ちゃんと設定されたかの確認方法がわからない**
- 3位 **DMARCポリシーの設定、そのリスク、運用方法がわからない**



解決策

SPF・DKIM・DMARC設定支援からDMARCポリシー引き上げのための分析支援まで一連のご支援プランをご用意しております。
有識者をアサインしますので各設定時の注意すべきポイントをおさえたご支援、トラブルが発生した際も早期解決に向けた対応が可能です。

SPF・DMARC・DKIM設定支援内容

① SPF・DKIM・DMARC設定支援

STEP1

SPF・DKIM設定

- ・メインメールサービスのSPFレコードの登録確認
- ・管理コンソールでDKIM鍵を取得支援
- ・DNSレコードの登録支援
- ・**ツールによる検証**
- ・DNS反映確認
- ・**メール受信による確認**

STEP2

DMARC設定

- ・DNSレコードの登録情報支援
- ・**メール受信による確認**
- ・**DNS参照回数確認**

STEP3

DMARCレベル切り替え
の方針決め

ポイント

- ・**DMARCポリシー切り替えまでの流れ、手順のドキュメント提供**

②運用支援
オプション

STEP4

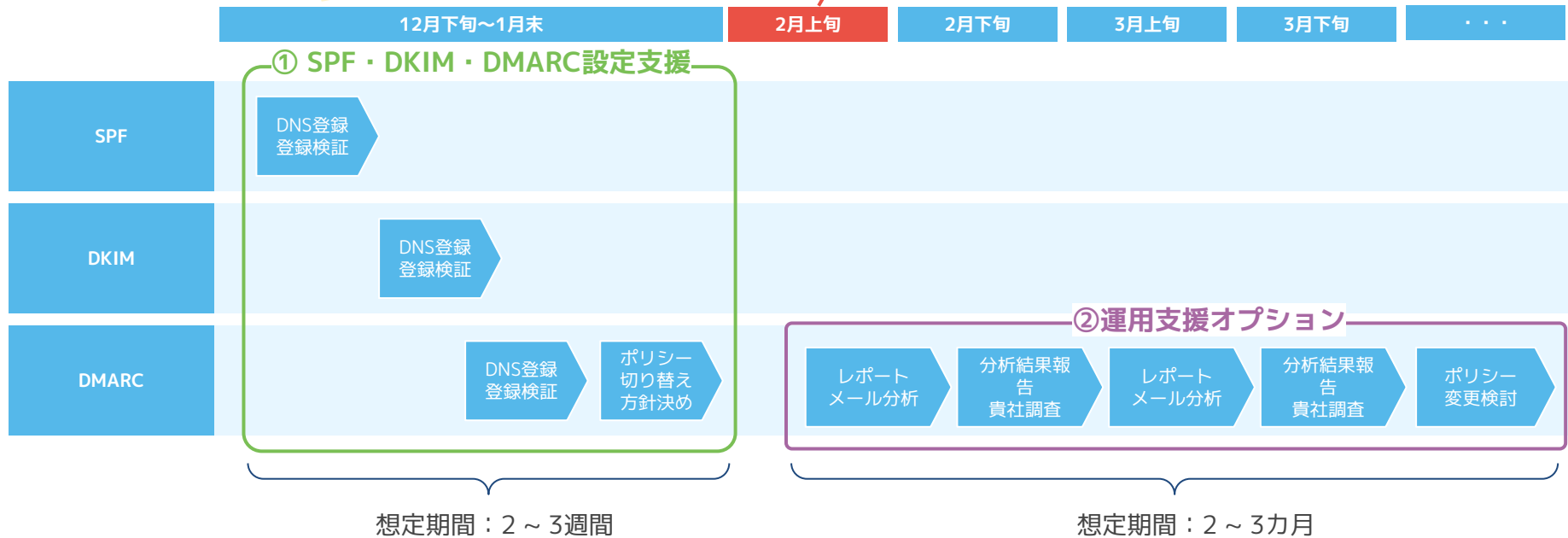
DMARCレポート監視
DMARCレベル切り替え

- ・**DMARCレポートメール分析代行**
- ・**分析結果、見解報告**
- ・**セキュリティレベル切り替え支援**

設定支援想定スケジュール

Google社の方針が変わる可能性はあるが、リスクを考えると12月下旬から実施することを推奨

Google社指定時期



Link People for Happiness



DXデザイン本部

中村 芳将

nakamurayo@systema.co.jp
TEL 090-6046-6623

株式会社 システナ

本 社 〒105-0022 東京都港区海岸1丁目2番20号 汐留ビルディング 16F
TEL 03-6367-3871 FAX 03-3578-3016

<https://www.systema.co.jp>

<https://canbus.com/>

東京証券取引所プライム市場（証券コード：2317）

本書に含まれる情報は、貴社内部でのご検討、評価のために提供されるものです。貴社内でのご使用、複製、開示はこの目的の為に必要な範囲でのみお願いいたします。